

窓用防犯フィルム **厚み強しくん** の貼り方

●必要な道具を用意してください。



霧吹き

水溶液の吹き付けに
使います。



中性洗剤(台所用洗剤)

水と混ぜて水溶液を
作ります。

アルカリ性や酸性の
洗剤は使えません。



セロハンテープ

保護フィルムを
はがす時に使います。



ペーパータオル

付属のヘラに巻いて
仕上げに使います。

貼り方

〈フィルムは必ず室内側に貼ってください〉

① 水溶液を作ります。



■ 防水と汚れ防止のために、床にシートや新聞紙などを敷いてから、作業を始めてください。

② ガラス面(室内側)をキレイにします。



■ 固く付着した汚れがある場合
ガラス面を傷つけないように注意して、
カッターナイフなどで削ぎ落とします。

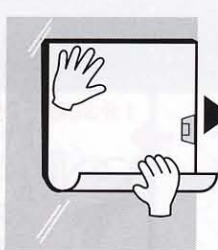
③ 保護フィルムをはがしながら、水溶液を吹き付けます。



④ ガラスに貼り付けます。



再び、ガラス面に
水溶液をまんべん
なく、たっぷりと
吹き付けます。

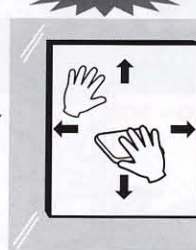


フィルムの位置を
合わせながら貼り
付けます。
鍵受け部分は横か
ら滑り込ませるよ
うに貼り付けます。



フィルム表面に
水溶液を吹き付け
ます。

最重要ポイント



フィルムを軽く押さえながらヘラを使って
ガラス面とフィルムの間の水と空気を押し
出しながら圧着します。
必ずヘラを中央から上下左右の端に向かっ
て少しずつ動かしてください。
鍵受け部分の圧着がやりにくい場合は、
ものさし等の薄いもので行ってください。

■ 圧着は多少力を入れて、3回以上圧着してください。圧力によって粘着力が高まる
特殊な接着剤を使用しています。

⑤ 仕上げ



ヘラにペーパータオルを
巻いて、もう一度水を押
し出して、完全に圧着し
ます。
特に端部は念入りに行っ
てください。

■ 貼り付け後に水分や空気が抜けきらず、
部分的にフィルムが浮いた状態になる
ことがあります。自然に消えますから
そのまま放置してください。

●貼り付け後のメンテナンス

■ 水溶液が乾燥するまでは、手をふれないでください。乾燥するまではフィルムが
白っぽく見える場合がありますが、乾燥すれば消えますのでお安心ください。

〈乾燥に必要な日数 → 春・夏=約2週間 秋・冬=約3週間〉

■ ガラスの表面は必ず一方に拭くようにしてください(往復しない)。
通常の汚れは柔らかい布で拭き取れます。

落ちにくい汚れが付いてしまったら、中性洗剤をお使いください。



アンモニア系、塩素系、有機系洗剤は使用しないでください。
研磨剤や洗淨ブラシはフィルムを傷つけますので使用しないで
ください。

●貼り替え時のはがし方 (いったん剥がしたフィルムは使用できません。)

フィルムをドライヤーなどで暖めながら、一定方向にカッターで5~10cm間隔の
筋を入れフィルムをはがします。接着剤がガラスの残った場合は、水溶液を吹き付け
て5分程度放置し、ヘラで取り除きます。

ご注意

- フィルムは必ず室内側に貼ってください。
- 型板ガラス、すりガラス等表面に凹凸があるガラスには貼れません。
- キズ、ヒビのあるガラスには絶対に貼らないでください。
- 浴室など温度の高い場所に貼るとはがれてくる場合がありますので、お避けてください。
- フィルムを圧着する際、押し出された水が薄い黄色に見える場合がありますが、安全性や性能に問題はありません。
- フィルムの端で手を切らないよう充分にご注意ください。
- フィルム表面にステッカーやシールを貼ったりマジックなどで書いたりしないでください。